Statistical Room



牛肉について

秋も深まり、温かい料理がおいしい季節となりました。すき焼きやしゃぶしゃぶなど、牛肉を使った料理を楽しむ機会も増えるのではないでしょうか。そこで今回は、家計調査の結果を基に、牛肉の消費について見てみましょう。

まず、2023年から2025年までの都道府県庁所在地及び政令指定都市別に牛肉の年間支出金額を見ると、京都市は全国でも上位に位置しています。また、上位５位までは全て近畿圏の都市が占めており、この地域で牛肉が広く親しまれていることがうかがえます。（表）

表　都道府県庁所在地・政令指定都市別1世帯当たりの牛肉年間支出金額

（単位：円）

順位	2023年		2024年		2025年	
１位	和歌山市	35,945	堺市	37,302	**京都市**	**41,258**
２位	堺市	34,725	奈良市	34,474	和歌山市	35,438
３位	**京都市**	**34,604**	神戸市	32,683	奈良市	33,929
４位	津市	31,300	**京都市**	**32,380**	神戸市	32,817
５位	神戸市	31,135	和歌山市	31,131	大津市	32,108

資料：総務省「家計調査（二人以上の世帯）」

続いて、1世帯当たりの牛肉の年間支出金額と年間購入数量について、全国平均と京都市を比較してみます。

2025年の牛肉の年間支出金額は、京都市が４万1258円で、全国平均（２万880円）の約２倍となっています。また、年間購入数量も京都市が8679グラムで、全国平均（5401グラム）を大きく上回っています。

このように、京都市では牛肉への支出額、購入数量ともに全国平均を上回っており、牛肉が身近な食材として親しまれていることが分かります。（図１、図２）

図1　1世帯当たりの牛肉年間支出金額（京都市・全国）

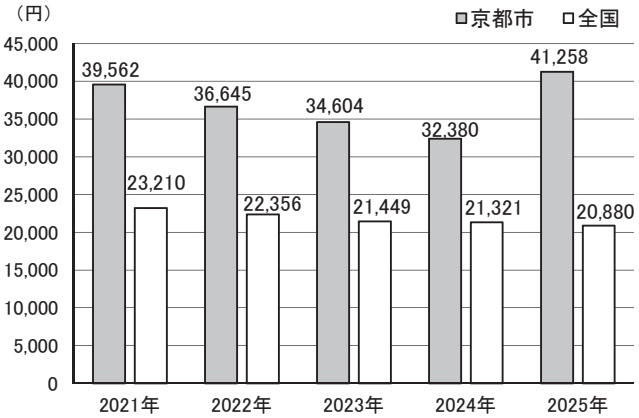
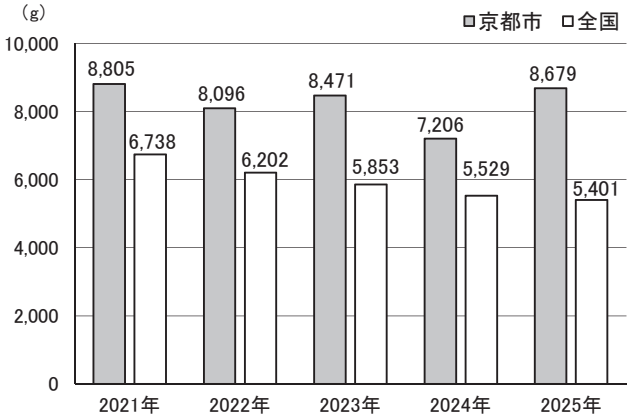


図2　1世帯当たりの牛肉年間購入数量（京都市・全国）



資料：総務省「家計調査（二人以上の世帯）」

すき焼きやしゃぶしゃぶ、肉豆腐など、牛肉を使った料理はバリエーションも豊富です。料理によって異なる味わいや楽しみ方があるのも、牛肉の魅力の一つではないでしょうか。皆さんも、お気に入りの牛肉料理を楽しんでみてください。